

千葉大学工学部の授業を体験しよう

— 模擬講義のご案内 —

日時:平成24年11月3日(土)

場所:千葉大学工学部 9号棟107講義室

デザイン学科

担当:寺内文雄

11:15~11:45

製品の構成材料とヒトの感覚

製品を構成する様々な材料を対象として、それらの感覚特性を「体験しながら学ぶ」形式で講義を行います。そして製品に用いられる材料とヒトの感覚との関係、それらの材料を用いたデザインの具体的な方法について考えてみます。

情報画像学科

担当:黒岩眞吾

12:00~12:30

2012年版:ロボットと音声認識・話者認識

昨年より進化した「人と会話する小型ロボットやスマートフォンの音声翻訳」のデモを見ながら、人の声がどのように作られるのか、そしてそれをコンピュータがどのように認識するかを学んでみましょう。模擬講義終了後、工学部1号館108室で実際に使ってみることもできます。

ナノサイエンス学科

担当:石井久夫

12:45~13:15

有機EL:その魅力と動作の謎

有機ELは多くの携帯電話のディスプレイに用いられており、大型テレビや省エネ平面光源として照明への応用も実用化が始まりました。この講義では次世代技術としての有機ELの魅力を伝えるとともに、有機ELが動作する機構の謎を解明するナノサイエンス分野の研究を紹介します。

建築学科

担当:鈴木弘樹

13:30~14:00

環境共生住宅の設計 ~2012ソーラーデカスロン・ヨーロッパへの挑戦~

今年、千葉大学はスペインのマドリッドで開かれたソーラーデカスロンヨーロッパ(SDE)2012に日本で初めて唯一参加しました。その挑戦記録と、省エネルギー・ゼロエミッションを目標とした住宅制作の意味についてご紹介します。

画像科学科

担当:青木直和

14:15~14:45

色彩と画像

日常生活において人は視覚から多くの情報を得て、ものの形や色を知覚していますが、脳の認識により色や形が実際と異なって見えることがあります。この視覚効果を使った、人の感覚に訴える画像を紹介します。また、色を再現する際の、色の扱い方についても紹介します。

メディカルシステム工学科

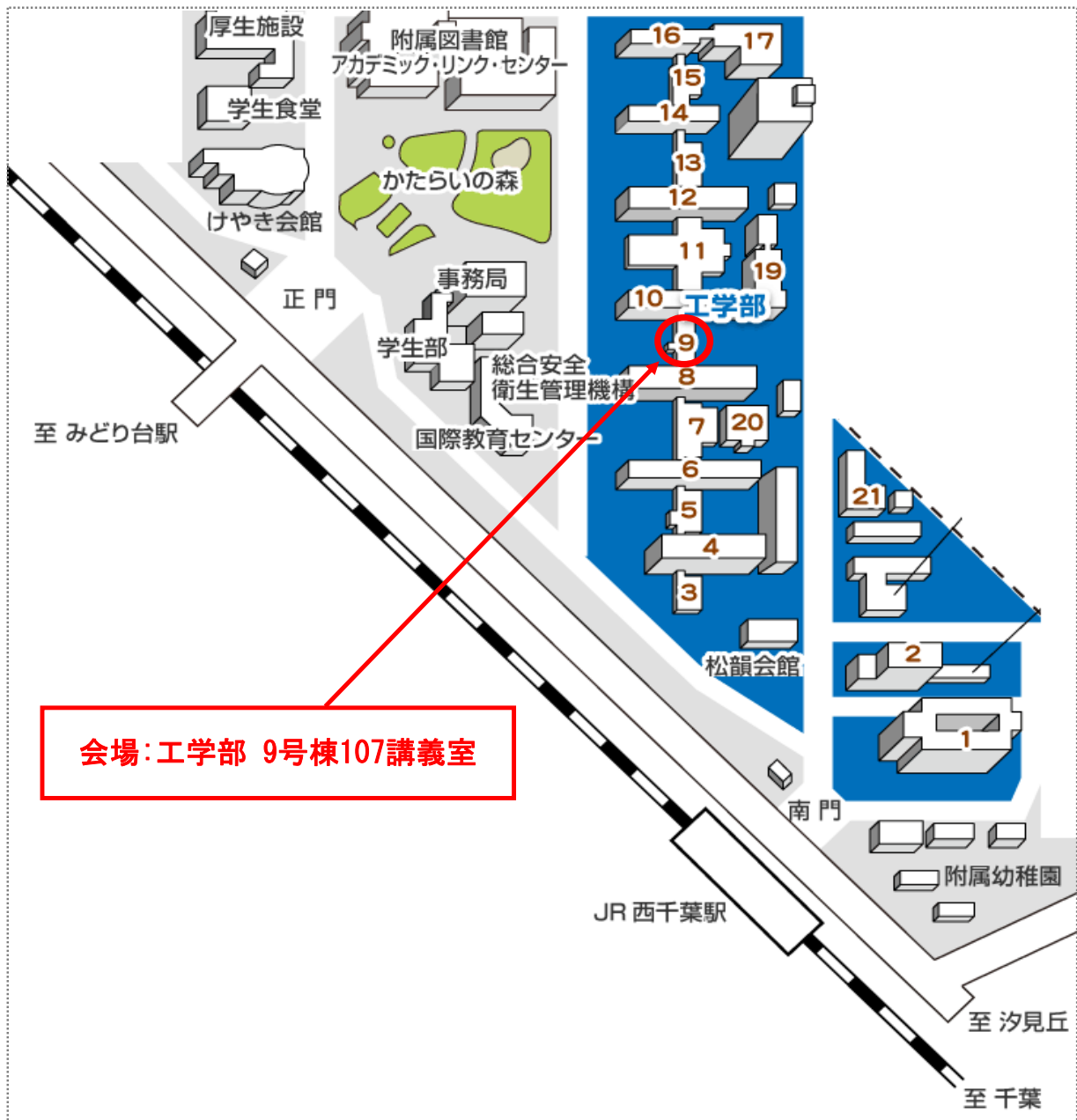
担当:山口 匡

15:30~16:00

音波を使った診断・治療における工学技術

エコー検査という診察法があることは既に広く知られています。本講義では、超音波を使ったエコー検査を実現するための物理的な意味や工学的な工夫について、実際の診断例を交えて説明するとともに、音波を用いた治療応用技術についても併せて解説します。

千葉大学 西千葉キャンパス MAP



(最寄駅より)

- ・ JR総武線「西千葉」駅から徒歩約7分
※西千葉駅には、特急・快速電車は停車しません
- ・ 京成千葉線「みどり台」駅から徒歩約7分

※自動車・自転車・バイクでの
入構はご遠慮ください。

※模擬講義は予約不要です。
※当日は秋季オープンキャンパス
や工学部祭も開催されます。
あわせてご参加ください。

【問い合わせ】

千葉大学工学系事務センター学部学務グループ
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
TEL : 043-290-3055 FAX : 043-290-3076
E-mail : mak3054@office.chiba-u.jp
千葉大学工学部HP : <http://www.eng.chiba-u.ac.jp/>